



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

【研究部】

◇平成28年度研究テーマ

<学校>

「生きる力」を育てるための支援はどうあればよいか

(2年次研究1年目)

～「確かな学力」を育む専門教科の在り方を目指して～

<寄宿舍>

「生きる力」を育てるための生活支援を実践するために

～インシデント・プロセス法を取り入れた

個別の支援計画の充実～

【学 校】

<研究の目的>

確かな学力を育む



専門教科の授業改善

確かな学力

「基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させこれらを活用して課題を解決させるために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養うことを重視するもの」

<研究方法>

- ・一人ひとりの生徒に必要な「確かな学力」の共通理解
- ・授業実践（指導内容、目標設定、支援の在り方、評価の在り方の検討）

<本年度の研究>

①目標の具体化

- ・キャリア教育の視点を取り入れ、個別の指導計画の目標と関連をはかる。
- ・「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」を含めた具体的な目標にする。

②授業実践

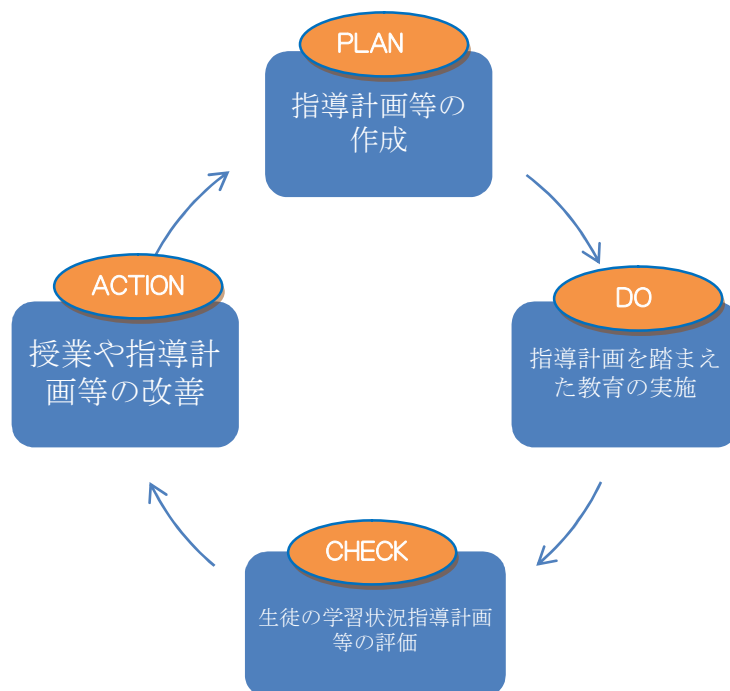
- ・目標を達成するための授業はどうあればよいか検証する。

③規準を基にした学習評価

- ・評価の規準に照らし合わせて評価する。
- ・評価を基に指導計画や授業の見直しを行う。

④指導計画や授業の見直し

- ・見直した点を次の授業や単元等に反映する。



研究のイメージ図（参考：文部科学省）

【寄宿舍】

<研究の目的>

- 個別の支援計画の充実
- 生活力を育てるための指導・支援の実践
- 生徒に必要な力の整理

<研究方法>

インシデント・プロセス法による事例研究会
個別の支援計画の様式の見直し
職員研修会

インシデント・プロセス法

「気軽に」「気さくに」「多くの資料を使わず」行うことができます。
事例提供者の短い出来事をもとに質問して必要な情報を集め原因と対策を考えます。

